



でーじ
わかりやすい!



よさんのはなし



平成24年9月

沖縄市

でーじわかりやすい! よさんのはなし

も く じ

1. よさんのキホン	1
2. 平成24年度沖縄市一般会計歳入予算	2
3. H24ごやさんちの家計簿 入ってくるお金 編	3
4. 平成24年度沖縄市一般会計歳出予算(性質別)	4
5. H24ごやさんちの家計簿 出ていくお金 編	5
6. 平成24年度沖縄市一般会計歳出予算(目的別)	6
7. 平成24年度沖縄市一般会計歳出予算 1ヶ月50万円 編	7
8. よさんのなかみ(目的別)	8
9. 特別会計のはなし	10
10. 借金のはなし	12
11. ことしのまちづくり	14
12. よさんがワカッタ!	45

1. よさんのキホン

まずは「よさんのキホン」について。「よさん」は漢字で書くと、「予算」だよ。ん～なんかそれだけで数字がいっぱいあっておぼろしいイメージだし、自分には関係ないやって思ってる人！

でもね、ぼくたちが生活していくうえでは、とても大事で必要なものなんだ。だからみんなも「予算」について一緒に勉強してみよう！

Q. で、「予算」って何？

A. 「予算」とは、みんなの生活を豊かにして、安心して暮らせるようにするために、1年間でどんなことにどのくらいのお金が必要かを計画することだよ。

Q. 「予算」はどうやって決めるの？

A. 市長がみんなの意見や頼みごとを聴いて予算案をつくり、みんなの代表者(議会)が話し合っ、1年間のお金の使い道を決めているんだよ。

Q. 「予算」の中身はどうなってるの？

A. 「予算」には大きく分けて、一般会計と特別会計の2種類があるんだよ。一般会計が父ちゃんのサイフ、特別会計が子どもたちのサイフって感じかな。それぞれ1年間にいくらお金が入ってくるの？いくら使うの？などをくわしく書いた「予算書」というものがあるんだけど、今からこの「予算書」の中身について見ていくことにするよ。

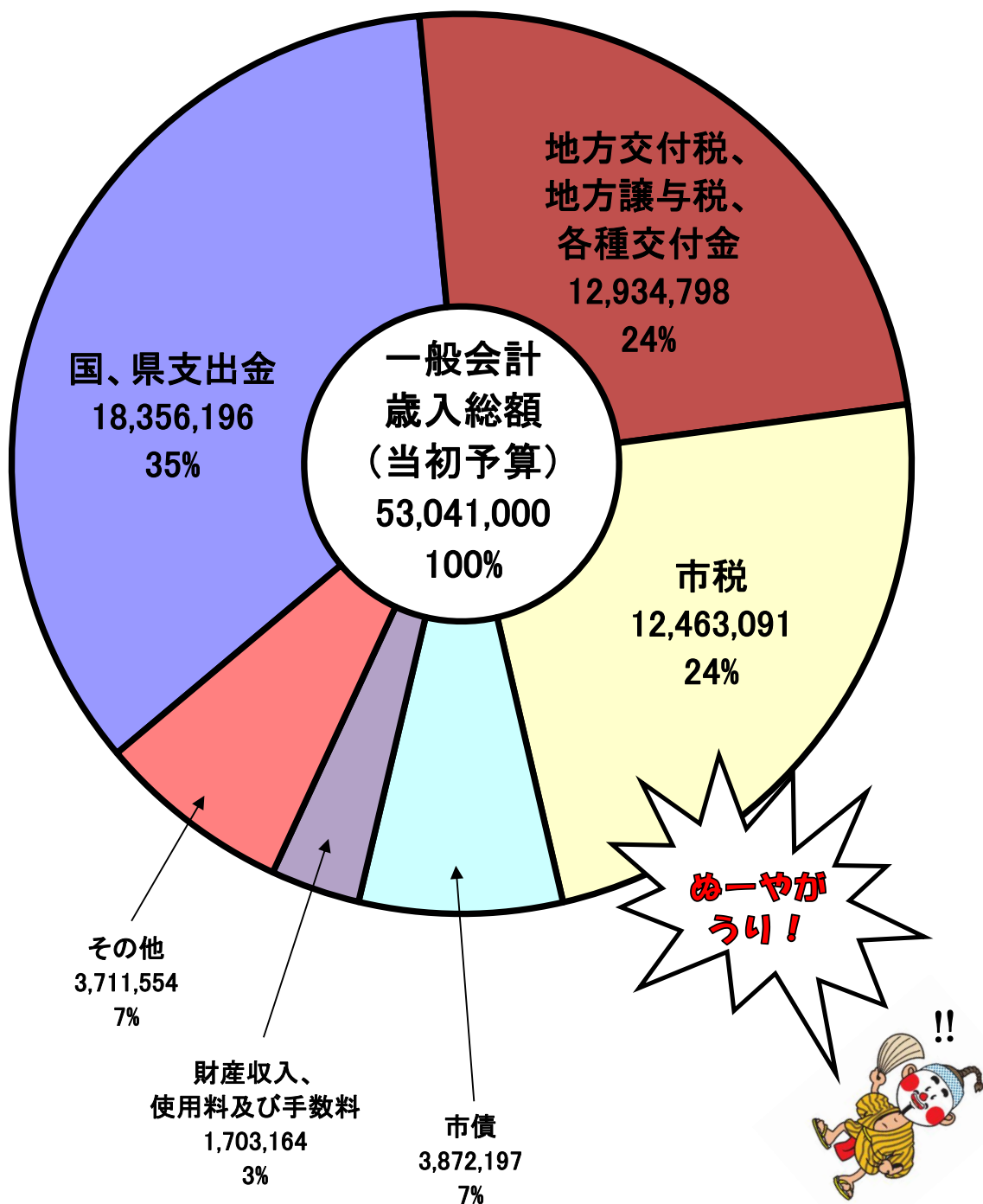
で～じ
かんたんやっさ～



2. 平成24年度沖縄市一般会計歳入予算

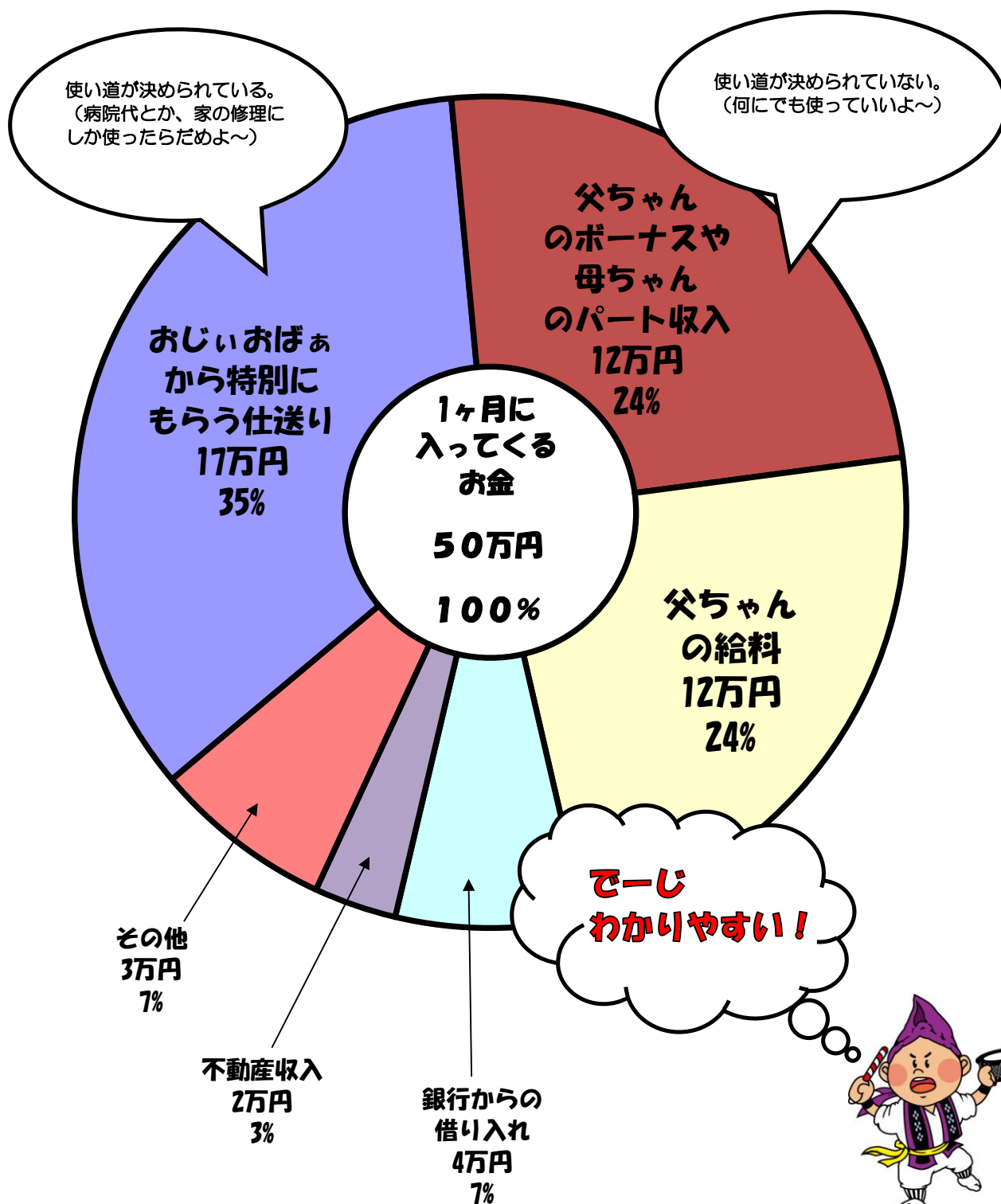
まずは父ちゃんのサイト、一般会計の歳入について。
なんかいきなりむずかしいのがでてきた…。そう思ってる人！
じゃあ次のページでわかりやすくしてみよう！

(単位:千円)



3. H24ごやさんちの家計簿 入ってくるお金編

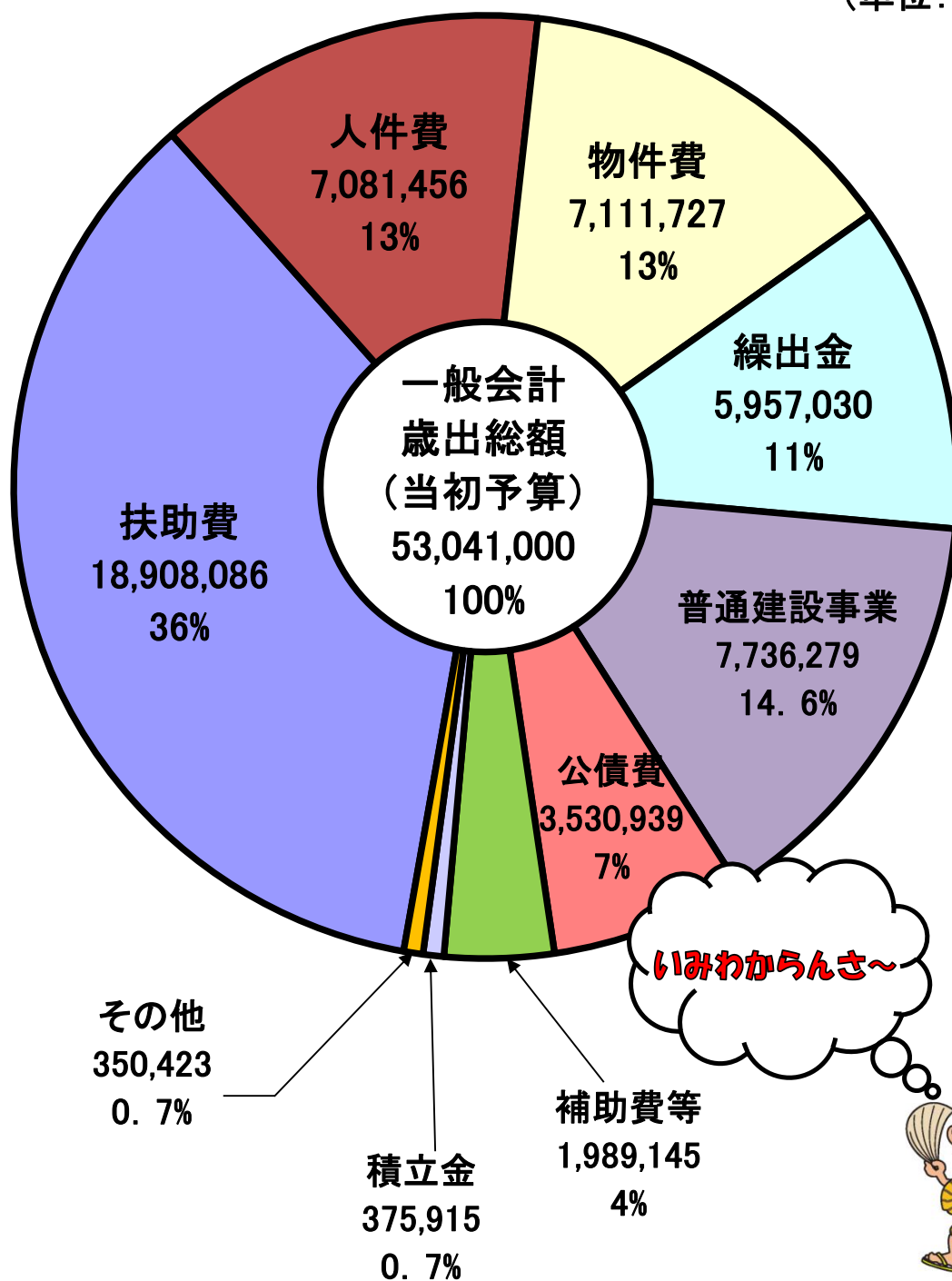
ごやさんちに入ってくるお金が1ヶ月に50万円だったら？として計算してみたよ。どうだろう。けっこうわかりやすくなったでしょ？



4. 平成24年度沖縄市一般会計歳出予算 (性質別)

次は歳出。でもやっぱりわかりにくい！

(単位:千円)

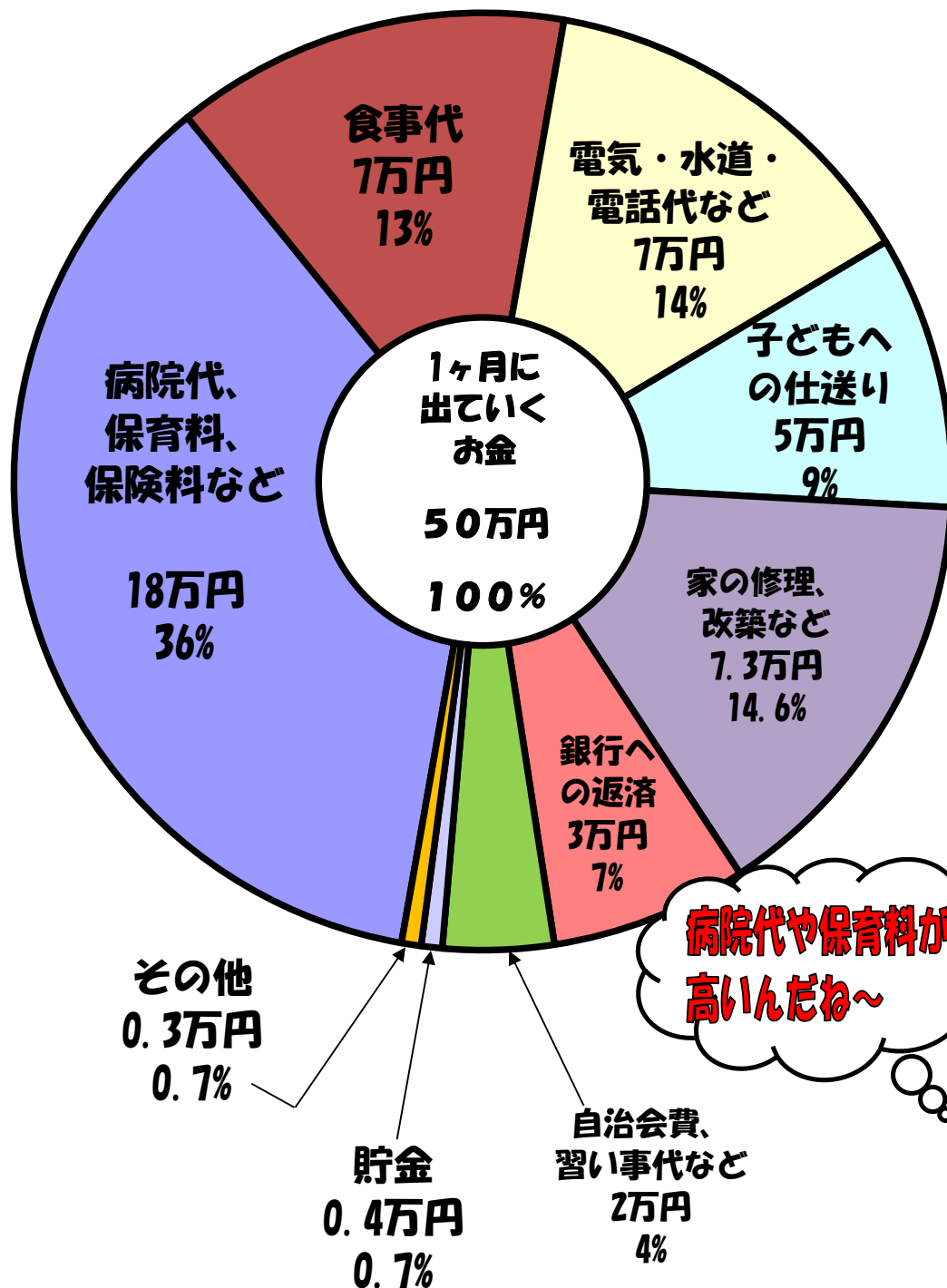


いみわからんさ~



5. H24ごやさんちの家計簿 出ていくお金編

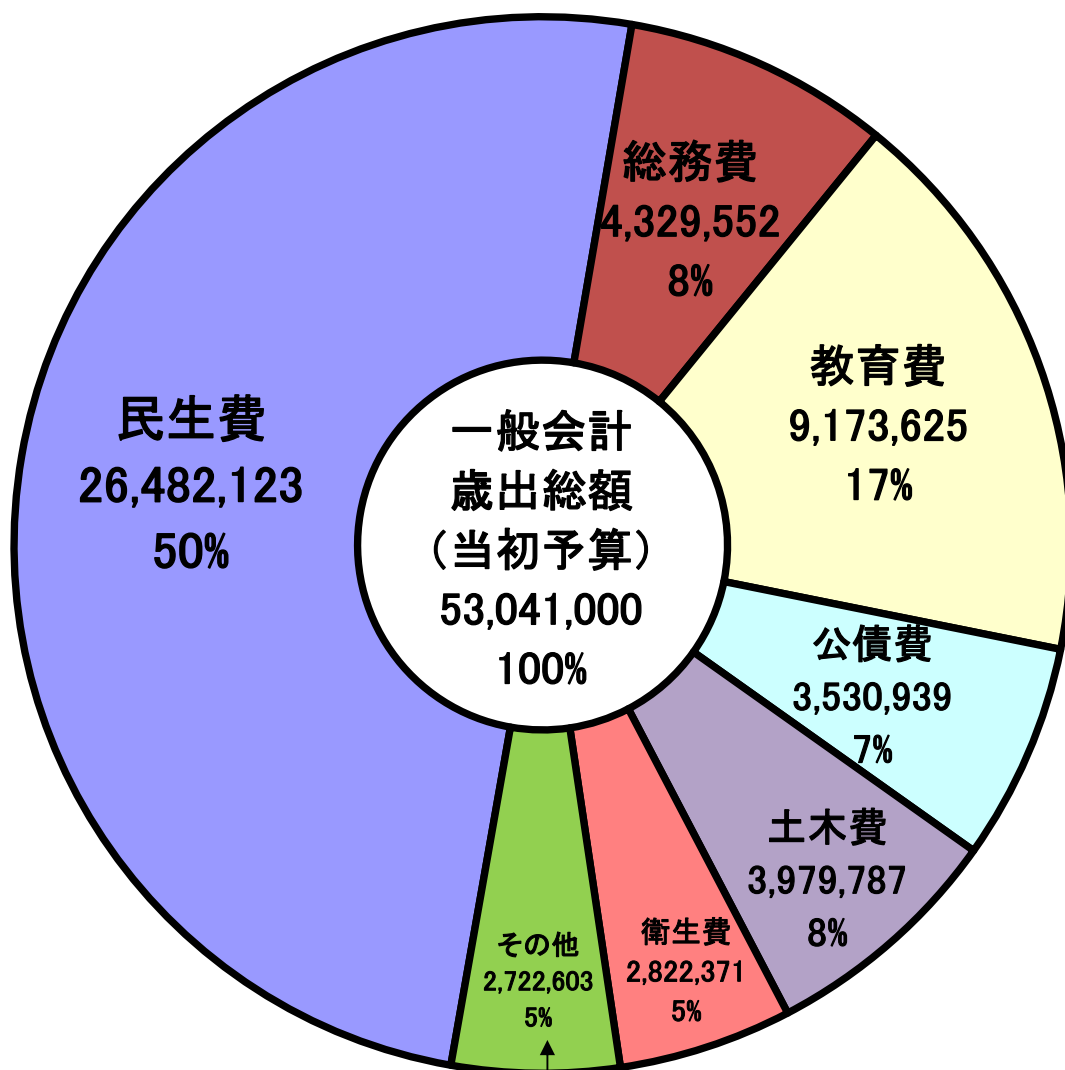
どうかな？ごやさんちは病院代や保険料、保育料にお金がかかっているんだってことがわかったね。



6. 平成24年度沖縄市一般会計歳出予算 (目的別)

次は出ていくお金を「目的別」という区分で分けてみたよ。
 ん～でもやっぱりわかりにくいから、次のページでもうちょっとわかりやすくしてみよう！

(単位: 千円)

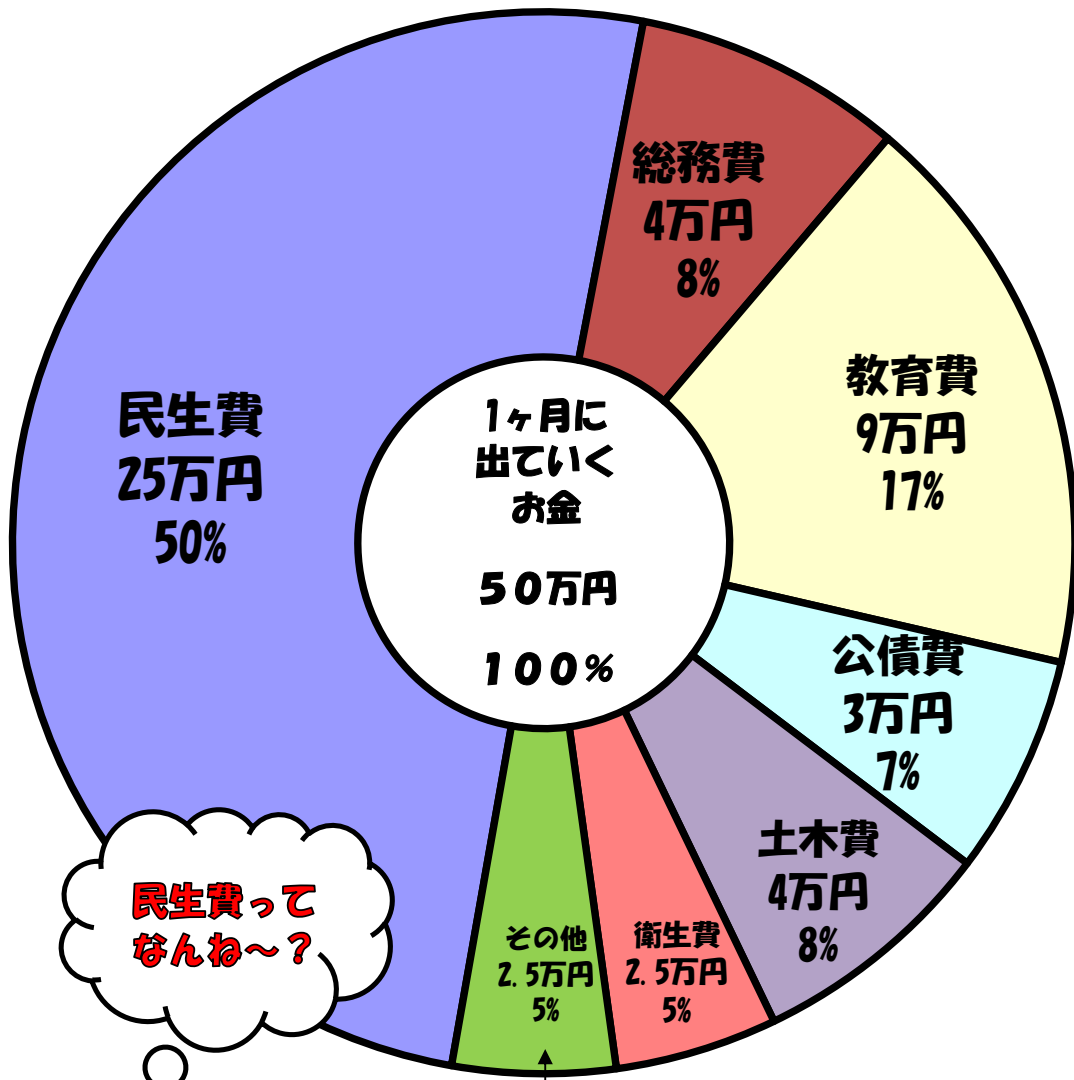


消防費	826,523	1.6%
商工費	862,587	1.6%
議会費	435,906	0.8%
農林水産業費	325,808	0.6%
労働費	111,775	0.2%
予備費	160,000	0.3%

7. 平成24年度沖縄市一般会計歳出予算

1ヶ月50万円編

さっきと同じく、1ヶ月に出ていくお金が50万円だったら？として計算してみたよ。まだまだわかりにくい？じゃあ、次のページでもっと中身をくわしく見てみよう！



民生費ってなんね～？



消防費	8千円	1.6%
商工費	8千円	1.6%
議会費	4千円	0.8%
農林水産業費	3千円	0.6%
労働費	1千円	0.2%
予備費	2千円	0.3%

8. よさんのなかみ (目的別)

民生費
25万円
50%

子どもたちやお年寄り、障がい者が安心して暮せるためや、収入の少ない人を助けるために使われているよ。



総務費
4万円
8%

みんなから税金を集めたい、住民登録をしたいなどなど、他の予算に入らないものに使われているよ。



教育費
9万円
17%

幼稚園、小学校、中学校の校舎を建てたい、壊れたところをなおしたい、その他、スポーツ施設や図書館、博物館のために使われているよ。



公債費
3万円
7%

学校や道路、公園を作るときに借ったお金を返すために使われているよ。



土木費
4万円
8%

道路や公園、団地を作ったり、壊れたところをなおしたいすることに使われているよ。



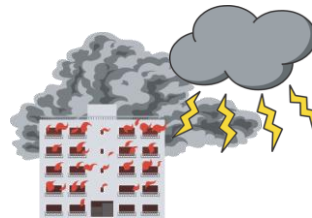
衛生費
2.5万
円
5%

みんなの健康を守ったり、ごみを集
めたい環境を守ることに使われてい
るよ。



消防費
8千円
1.6%

火事や災害、けがや事故からみん
なを守るために使われているよ。



商工費
8千円
1.6%

商店街や、ものづくりの応援をし
たい、祭りを開催したい、沖縄市を
盛り上げるために使われているよ。



議会費
農林水産費
労働費
予備費
9千円
1.9%

みんなから集めたお金を何に使
うかなどの会議を開いたり、農
業や漁業の応援や働く人のため
に使われているよ。



全部で
50万円
100%

9. 特別会計のはなし

次は特別会計について。前のページまでは父ちゃんのサイフ、一般会計のはなしだったけど、今度は特別会計についてのはなしだよ。

Q. で、特別会計ってなに？

A. 一般会計が父ちゃんのサイフ、特別会計が子どもたちのサイフって感じかな。父ちゃんのサイフと子どもたちのサイフを別々に分けて使っているんだよ。

Q. なんで分けるの？

A. 例えばみんながアルバイトをしてかせいだお金、父ちゃんに全部あげるよりは自分で使いたいよね。そのほうがどこからいくらかせいで、何に使ったかがわかりやすくなるし、自分で責任もって使うからね。でもどうしても足りない場合には、父ちゃんのサイフから出しているんだよ。

Q. 子どもたちのサイフ(特別会計)はいくつあるの？

A. 子どもたちのサイフ(特別会計)は全部で7つ。それぞれ何のために使うのかちゃんと目的があって、予算の金額もさまざまなんだよ。次のページでその7つの種類を見よう。

え~とうちゃん！
じんが足らんしが！

わんにん
ねーんしが…。



特別会計の種類

ことしの予算

①国民健康保険事業

183億円

②介護保険事業

76億円

③水道事業会計

39億円

④下水道事業

28億円

⑤後期高齢者医療事業

10億5,000万円

⑥土地区画整理事業

4億9,000万円

全部で

342億円

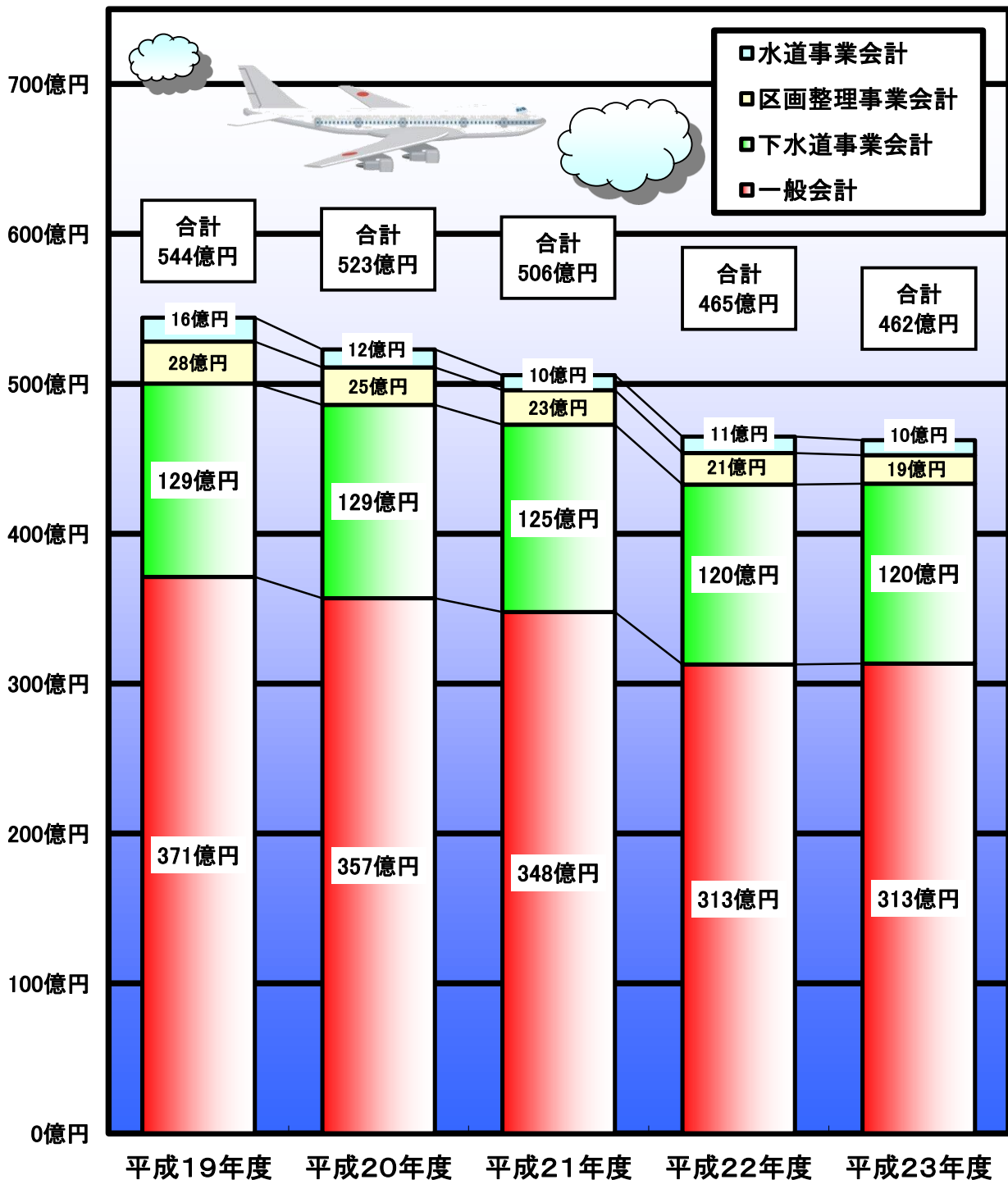
ちびみに父ちゃんの
サイフは530億円。
ってことは、子ども
たちのサイフ全部の
約1.5倍だね。



10. 借金のはなし

次は借金のはなし。沖縄市では平成24年度末で約460億円の借金(!)があるんだよ。

地方債現在高の状況



Q. なんで借金をするの？

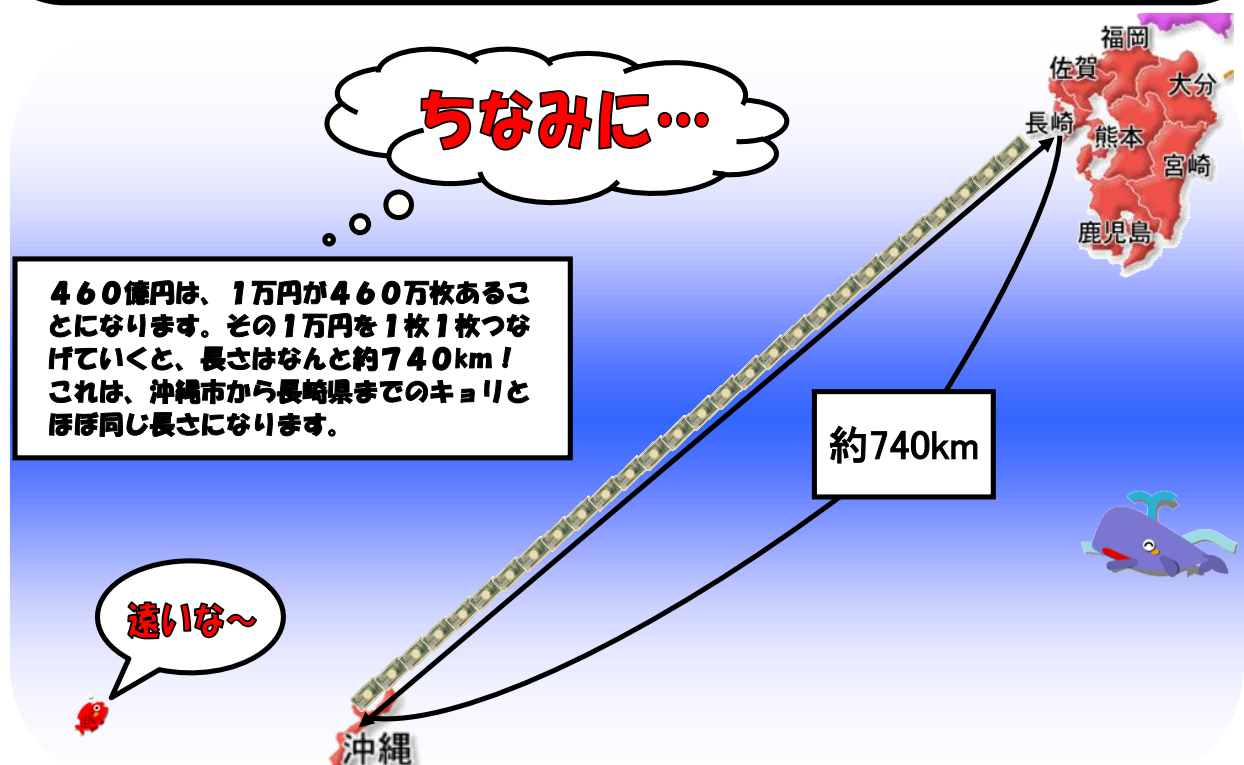
A. 予算はみんなの会費(税金)や、国からもらうお金などで成り立っているんだけど、それだけでは足りないことがあるから借りにいるんだよ。

Q. なんでお金が足りないの？

A. 例えばみんながお家を建てる時に、1年間に入ってくるお金だけで建てようとしても、足りないことがあるよね(1年の収入が400万円だけど、おうちが4,000万円もしたい...)。でもみんなに必要な建物(学校や団地などなど)が古くなったり使えなくなったりして、どうしても建てないといけない時には国や銀行などからお金を借りに建てるんだよ。

Q. 借金は悪いこと？

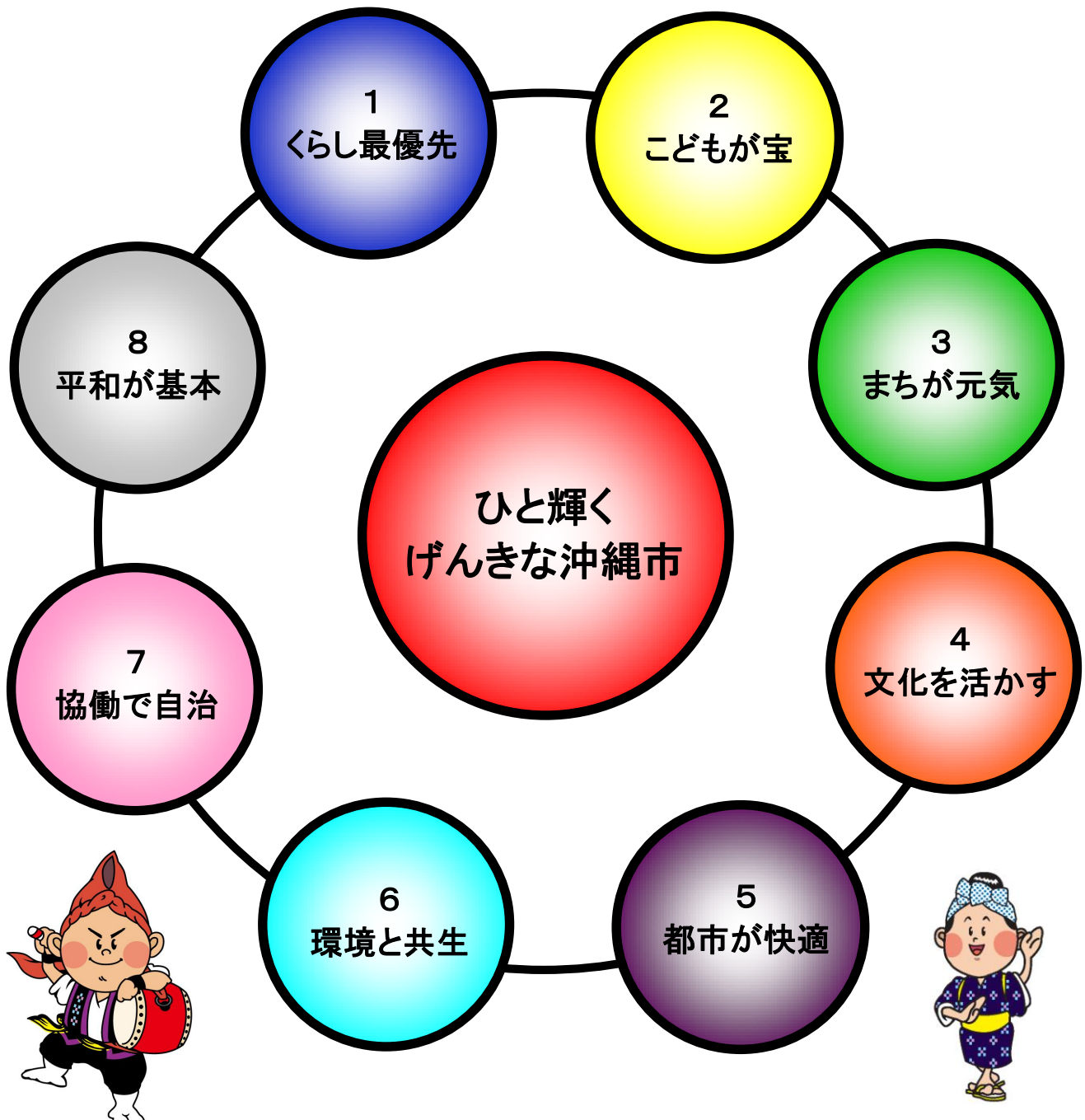
A. 例えば学校を作ったら、この学校はみんなが大人になったあとにも、また次の子どもたちが使えるよね。そうやって何十年も使うものだから、今使っている人だけで建てるお金をまかなうんじゃなくて、次の人、また次の人たちにもちょっとずつまかなってもらうためには必要なことだから、決して悪いことばかりではないんだよ。国や銀行などからお金を借りに、ちょっとずつ返していくのを、使う人みんなから平等に払ってもらおうってことなんだ。けど、借金である事には変わりはないから、将来の負担が重くないすぎないように計画的な借入を行なっているんだよ。



11. ことしのまちづくり

次はことしのまちづくりについて。沖縄市では「ひと輝く げんきな沖縄市」をめざして、8つのビジョンでまちづくりをしているんだよ。内容が少しむずかしくなるけど、がんばって読んでみてね！

沖縄市のまちづくりビジョン



こどもいりょうひじょせいじぎょう
こども医療費助成事業
…約2億6,000万円



この制度は、こどもたちが元気で丈夫に育つことを願って、保護者が病院で支払う医療費の一部を沖縄市が助成するものです。

4歳児までの入院・通院と、5歳児から中学生までの入院が対象となっています。

ほいくじゅうじつけいかくすいしんじぎょう
保育充実計画推進事業
…約130万円



沖縄市には、保育環境を向上させる為の具体的な方法を記した「沖縄市保育充実計画」があります。この計画では、保育所に通う子どもはもちろんのこと、家庭内で保育を行っている親やその子どもたちを含めた全体的な保育環境の向上に向けた重点プランを掲げており、そのプランを推進するために日々取り組んでいます。

けんこうづくりすいしんじぎょう

健康づくり推進事業

・・・約1,400万円



生活習慣病を予防する為に、市民の健康づくりを進める事業を行っています。

多くの方へ健康づくりの大切さを伝える為のイベント・講演会の開催、市民主体のグループに運動や食を通して活動を支援する仲良しグループ支援事業、自治会を拠点とした学習と実践を行う37運動、メールを活用し気軽に楽しみながらチャレンジする3cm3kg減らそうチャレンジ活動などがあります。

また、「おきはくん」が沖縄市のみんなが健康になる為のお手伝いをしています。

にんかがいほいくしせつじどうえんごひほじょ

認可外保育施設児童援護費補助金

・・・約1,900万円

沖縄県では、復帰前の米軍統治下時代に認可保育所の整備が遅れたため、働く親の保育の担い手として多くの認可外保育施設が設置されました。しかしながら、未だに認可保育所の数が足りないため、認可保育所を希望しても入所できずに認可外保育施設へ通っている児童がいます。

そのため、認可外保育施設に入所している児童の保育環境の向上を図るために、児童一人当たり予算の範囲内（平成24年度は1人当たり11,000円/年）で補助を行っています。



だんじょきょうどうさんかくせんたーすいしんじぎょう

男女共同参画センター推進事業

・・・約480万円

男女共同参画センター推進事業とは、2011年（平成23年）1月に開館した「沖縄市男女共同参画センター」において、だれもが性別にかかわらず、お互いの人権を尊重し、いきいきと暮らせる男女共同参画社会づくりをめざし、各種講座や図書コーナーの設置、相談業務等をおこなう事業です。

しゅうろうしえんせんたーうんえいじぎょう

就労支援センター運営事業

・・・約4,400万円

お仕事を探している方や、さまざまな状況にあって（一般・子育て世代・障がい者）お仕事に対する悩みや不安を1人で抱えている方に対して専門の相談員が、それぞれのペースに合わせて、お仕事探しをお手伝いします。また、お仕事に活用できるセミナーや講座も開催しています。

ほけんりょうげんめんじぎょう

保険料減免事業・・・約500万円

収入が少なく国民健康保険の保険料が納められない人のために、保険料を安くするための計算などをします。

じゅうたくりふおーむしえんじぎょう

住宅リフォーム支援事業

・・・約4,830万円

この事業は、現在の厳しい経済・雇用状況が続く中、沖縄市の緊急経済対策の一つとして、市民が自己の居住する住宅を、市内の工事関係業者を利用し、修繕・補修、耐震補強・バリアフリー化等の住宅リフォーム工事を行う場合に、経費の一部を補助することを行なっています。

これにより、低迷している市内の住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化を図るとともに、市民の住環境の向上に役立っています。



こどものまちすいしんじぎょう

こどものまち推進事業

…約1,800万円

こどもたちが夢にむかって元気にたくましく育つ環境をつくり、こどもたちの主体的な活動をまち全体で応援するため、「こどものまち宣言」を通して全市的に機運を高めるとともに、沖縄こどもの国を拠点にした、こどものまち関連施策を展開します。

また、H25年度以降のこどものまちづくり事業を計画的にすすめるため、アクションプログラム等の策定を行い、こどものまちの効果的な展開を図って参ります。

がっこうすいえんちいきほんぶじぎょう

学校支援地域本部事業

…約3,200万円



子供たちを学校だけでなく地域全体で育むために、市内全小中学校に学校支援地域本部を設置し、学校と地域の学校支援ボランティア（地域人材）を結ぶコーディネーターを配置して学校・子供たちを支援する事業です。子供たちにとっては、地域の方々と触れ合うことでいろいろな知識が身に付く。先生方にとっては、ボランティアのおかげで子供たちと触れ合う時間を多く持てる。地域の方々（ボランティア）にとっては、自分の学んだこと、持っている知識・経験等を発揮できる事業です。

ほうかごこどもきょうしつすいしんじぎょう

放課後子ども教室推進事業

・・・約1,100万円

子どもたちに安全・安心な居場所を作る目的で、放課後に小学校の余裕教室や地域連携室などを使って、地域の人達が、子ども達の宿題や本読みを手伝ってあげたり、あるいは三線を教えたり、色々な体験活動の場を提供する事業です。市内の小学校16校で実施しています。



とくべつしえんきょういくじぎょう

特別支援教育事業

・・・約6,000万円

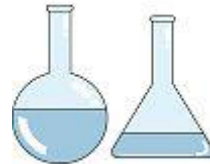
障がいのある子一人一人の教育的ニーズを把握し支援するため、教育介助者（ヘルパー）6名と教育補助者27人を配置し、特別支援教育の充実を目指しています。

おきなわしこどもかがくりょくこうじょうじぎょう

沖縄市こども科学力向上事業

…約2,400万円

子どもたちの理科ばなれが大きな問題となっています。そこで、「驚きと発見」をキーワードに沖縄こどもの国でワークショップや科学実験イベント、学校への出前講座等を行い、理科の楽しさを体験できるような取組を進めています。



としじどうけんぜんいくせいじぎょう

都市児童健全育成事業

…約1億1,000万円

この事業では、小学生の子どもたちが、放課後の時間を安心・安全に過ごせるよう、適切な遊びや生活の場を確保するための事業です。

放課後児童クラブ（学童クラブ）へ運営費を補助し、助言・指導等を通して質の向上を図ったり、公民館等を活用して様々な遊びを提供する出前児童館を実施しています。

みさとしょうがっこうしんぞうかいちくじぎょう

美里小学校新增改築事業

…約11億700万円

美里小学校校舎は、昭和39～56年に建設され、とても古くなっていることや、地震などの災害が発生した場合の避難場所になっていることから、こどもたち、市民のみなさんの安全を確保するためにも建て替えられることになりました。

平成25年度末には完成して、平成26年4月から新しい学校のスタートを予定しています。



たかはらしょうがっこうおくないうんどうじょうしんそうかいちく
じぎょう

高原小学校屋内運動場新增改築事業 ・・・約4億7,800万円

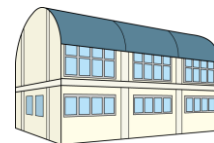
高原小学校の体育館は昭和50年に建設されて、とても古いことや災害が発生した場合には避難場所になっていることから、こどもたち・市民のみなさんの安全を確保するためにも建て替えられることになりました。

新しい体育館は、地域連携室も完備して、平成25年の2月末の完成を予定しています。



みさとちゅうがっこうおくないうんどうじょう・ぶどうじょうしん
そうかいちくじぎょう

美里中学校屋内運動場・武道場新增 改築事業・・・約7億3,300万円



美里中学校の体育館は昭和48年に建設されて、とても古いことや地震などの災害が発生した場合には避難場所になっていることから、こどもたち・市民のみなさんの安全を確保するためにも建て替えられることになりました。

新しい体育館は、武道場や地域連携室も完備して、平成25年の2月末の完成を予定しています。

ちゅうしんしがいちかっせいかしえんじぎょう

中心市街地活性化支援事業

・・・約1,400万円

中心市街地活性化とは、市の「顔」であるまちの中心に、にぎわいを取り戻そうとすることです。

現在の沖縄市の中心市街地は、周辺の市町村の開発などにより、商店街や大通りなどで空き店舗が増え、いろいろな施設がまちの外へ出ていき、住む人や来る人が減り、まちの元気がなくなっています。

そうした中心市街地を元気にするため、支援員による街の活性化のお手伝いを行ったり、商売を行っている人などを対象に勉強会を行っています。また、商店街に来るお客さんを増やすため、無料駐車場の実験をおこなっています。

そのようなこまかい事業を実施することにより、街全体としての活性化を進めています。

ビジネススクール



1じかんむりょうたいしょうちゅうしゃじょう
1時間無料対象駐車場

ちいきぶらんどすいしんじぎょう

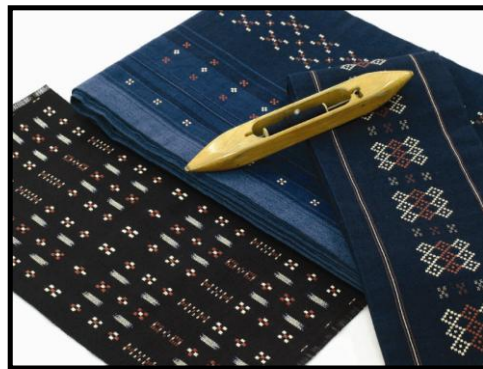
地域ブランド推進事業

…約1,600万円

地域ブランドとは、特産品や観光地など実態のあるものだけでなく、“食べ物がおいしそう”とか“海がきれい”などのイメージを連想させる地名や地形、その他の資源を地域ブランドと言うことがあります。

この事業では、沖縄市で、将来の地域ブランドを目指し、もっといろんなところで自分の商品を買いたい、もっと新しい商品やサービスをつくりたいという事業者を応援しています。そのひとつとして、特産品などに地域ブランドの認定マークをつけて応援するしくみをつくっています。

ちばなはなおり
知花織



コザクリエイション
地域ブランド認定制度

コザスター
KOZA star

ちゅうしんしがいちていじゅうそくしんじぎょう

中心市街地定住促進事業

・・・約1,600万円

沖縄市では、市全体では人口が増加していますが、市の中心部である胡屋地区周辺の地域では、住む人の数が減ってきており、特に児童・生徒数の減少が目立ち、小学校・中学校の教室が余るなどの問題が心配されています。

こうした問題を改善するために、市の中心部に住む人を増加させることを目的に、中心部の外の地域から中心部の中の地域に引っ越しをする子供がいる世帯を対象に、アパートの家賃の一部を補助する事業を行っております。

これにより、中心部に住む人の人口が増え、にぎわいが生まれることを期待しています。



ちゅうしんしがいちじゅんかんばすじぎょう

中心市街地循環バス事業

…約4,300万円

沖縄市の中心部である胡屋地区において、市民が多く集まる主要施設である沖縄市役所、こどもの国、コザミュージックタウン、市民会館、コザ運動公園、市立図書館を結ぶ循環バスを平成22年6月から運行しています。

これにより、主要施設を利用する市民の移動の利便性を向上させ、また、周辺で生活する市民の生活利便性を向上させています。



あぐりびじねすすいしんじぎょう

アグリビジネス推進事業

・・・約5,800万円

沖縄市の北部は、みどり豊かな森が広がり、その周辺では、くだもののマンゴーやびわ、花の小ぎく、畜産などの農業（アグリカルチャー）が盛んに行われています。沖縄市アグリビジネス推進事業は、その北部地域において、農業による健康づくりや農業体験学習などで、市民の方々と交流や、農業とその他の産業の方々（商業者・観光業者など）との連携を行い、農業関連の新しい仕事（ビジネス）を生み出し、沖縄市北部地域の発展を目指すものです。

拠点産地品目

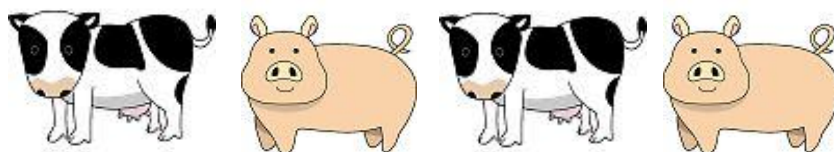


びわ



マンゴー

小ぎく



こくさいじどう・せいしょうねんえんげきふえすていばるおきなわ
すいしんじぎょう

国際児童・青少年演劇フェスティバル おきなわ推進事業・・・約1億1,500万円

こどもたちの為の演劇フェスティバルとして、世界の優れた演劇を沖縄市に一同に集めた「国際児童・青少年演劇フェスティバル（キジムナーフェスタ）」を開催しています。

毎年夏休みの時期に合わせ、約9日間の日程で、世界各国から選りすぐりの素晴らしいステージが、市民会館を中心に繰り広げられます。その他にもセミナーやシンポジウム、ワークショップ等、毎年多彩なプログラムが盛りだくさんのイベントです。

キジムナーフェスタ



えいさーのまちすいしんじぎょう

エイサーのまち推進事業

・・・約1,800万円

沖縄市で毎年行われる沖縄全島エイサーまつりは、歴史がある最も大きなエイサーイベントとして県内外に知られています。沖縄市では、この伝統あるエイサーをさらに町おこしに活用していこうと、平成19年6月13日にエイサーのまち宣言を行いました。

「エイサーのまち」沖縄市を多くの人々発信する為、様々なグッズ等の作成、配布や、PR活動等を行っています。

- ①エイサーのまち沖縄市をイメージできるポストカードの製作、配布。
- ②エイサークリアファイルを作成し市内小、中学校に配布。
- ③4人のエイサーキャラクターがデザインされたオリジナルステッカーを作成、配布。
- ④沖縄市青年団協議会に加盟している市内23青年会がデザインされたのぼりを作成し、市役所正面玄関前に設置。
- ⑤エイサーのまち沖縄市をイメージできるバナー、のぼりの設置。
- ⑥エイサー絵本を製作し、市内保育園、小学校等へ配布。
- ⑦市役所内、コザ運動公園施設内、屋外のトイレ表記を、エイ坊、サーちゃんへ変更。
- ⑧沖縄市のエイサーキャラクターであるエイ坊、サーちゃんの着ぐるみを製作し、市内の様々なイベントに参加。
- ⑨市内青年会の県外派遣のコーディネート。



エイサーまつり



みゅーじっくたうんすいしんじぎょう

ミュージックタウン推進事業

…約1,700万円

沖縄市では、伝統芸能やアメリカ文化などの影響を受けた、いろいろな音楽・芸能文化が発展してきました。そこで、これらの音楽・芸能文化を活用して、まちを元気にするために「音楽によるまちづくり」に取り組んでいます。

本事業では、「音楽によるまちづくり」の中心的役割を持つ施設であるミュージックタウン音市場ホールやスタジオ、音楽広場と周辺の商店街等が協力し、

- ①音楽イベントによるまちの賑わいづくり
- ②ミュージシャンや音響・照明技術者などの人材育成
- ③音楽観光商品の開発など音楽を活用した産業の支援に、取り組んでいます。

ミュージックタウン



こくさいこうりゆうじぎょう

国際交流事業・・・約800万円

日本人と外国人とがお互いの文化の違いを理解し、気軽に交流ができるように、国際交流サロンを開きます。日本（沖縄）の文化を外国人市民へ、また、外国人市民から母国の文化を日本人市民が学ぶ場となること等をねらいとしています。

また、海外姉妹都市であるワシントン州レイクウッド市の大学・短期大学へ通う留学生への助成や沖縄市出身で海外へ移住した方の三世、四世等を研修生として受入れ、幅広く沖縄の文化を学ぶ研修制度をもうけています。

たぶんかきょうせいすいしんじぎょう

多文化共生推進事業・・・約510万円

沖縄市に住む外国人と日本人、両方の市民がお互いを理解して、同じ義務を果たし、同じサービスを受けることができる「誰もが住みよいまちづくり」を目指しています。

外国人の為に相談窓口として、英語と中国語に対応できる相談員を配置している他、いろいろな手続きを外国語で翻訳した「リビングガイド」の発行や、市の広報誌を毎月英語と中国語に訳して発行しています。また、通訳ボランティアの募集をして、必要に応じて外国人の通訳をお願いしています。

さらに、外国人が日本人と気軽に交流しながら、外国人が日本語を学ぶための「ゆんたく交流会」を週に2回行っています。

やきゅうじょうせいびじぎょう

野球場整備事業

…約17億8,000万円

沖縄市野球場は、県内で数少ない本格的な野球場として昭和48年に建設され、那覇市の旧・奥武山球場と並んで数々の高校野球の舞台等となってきました。しかし、建物がとても古くなっているため、野球大会などを開催することが難しくなっています。

そこで、現在の野球場を新しく建て替える事業が始まっています。新しい野球場はグラウンドも大きくなり、ナイター照明を設置し、スコアボードやスタンドも新しくなる予定です。

沖縄本島の真ん中であって、北部や南部からも足を運びやすい沖縄市にある野球場が新しく生まれ変わり、沖縄市だけでなく沖縄県の野球競技の拠点となるよう期待されます。



ごとうちなんばーによるちいきかっせいかじぎょう

ご当地ナンバーによる地域活性化事業 …約300万円

この事業は「エイサーのまち」宣言5年目を記念して、沖縄市におけるエイサーのまちのPR活動の一翼を担う目的で、排気量125CC以下の原付バイクのナンバープレートのデザインに、マスコットキャラクター「エイ坊」をアレンジしたナンバープレートを希望者に交付する事業です。

ナンバープレートは排気量別に3種類あり、50CCが白色、90CCが黄色、125CCが桃色で、通常プレートより横幅が4センチほど大きくなっており、大太鼓を持った「エイ坊」のイラストや、カラフルな英文で「アイラブ オキナワ シティー ザ シティー オフ エイサー」と刻印し、沖縄市の都市像である国際文化観光都市を意識したものにしています。

今回のご当地ナンバープレートは合計で3800枚用意しており、7月2日から発行しました。通常プレートを選択することもできます。

また既に交付されている通常プレートとの交換も無料で行います。



記号は「50ccは E」「90ccは S」「125ccは M」
エイサーのまち の頭文字で表示

こくどう330ごうえんせんとちりようとうすいしんじぎょう
国道330号沿線土地利用等推進事業
…約6,680万円

沖縄市の胡屋十字路からコザ十字路までの大通りは、「国道330号」という名称で国が管理する道路です。通常、車道や歩道等の幅は利用者の数によって決定されますが、この地域は交通量が増加しており、現在の車道幅ではスムーズに車が通ることが出来ず、渋滞・混雑が深刻化しています。

また、この地域は沖縄市の発展に欠かせない中心市街地の商業地域でもあります。

この事業では、渋滞・混雑の解消や歩行者が安心して利用できることを目的として、車道や歩道の幅を大きくするよう国にお願いをすると同時に、沖縄市の発展のために道路沿いのまちづくりを進めていきます。

現在、コザ十字路では道路幅を大きくする改良工事が行われており、一部の建物が撤去され道路として利用されますが、建物が撤去された道路以外の残った土地を、この事業でイベント広場や緑地空間をすることにより、コザ十字路地区の魅力向上や賑わいを生み出します。



あげだしえいじゅうたくたてかえじぎょう

安慶田市営住宅建替事業

…約4億2000万円

沖縄市の安慶田市営住宅は、建築して40年以上が経過しており、建物の老朽化が進んでいます。そのため、現在の安慶田市営住宅から新しい安慶田市営住宅へと建て替えを実施していきます。

<事業概要>

- (1) 住宅建設：約198戸
- (2) 事業期間：平成23年度～29年度



やまざとだいいいちちくしがいちさいかいはつそくしんじぎょう

山里第一地区市街地再開発促進事業 ・・・約7,200万円

当地区は、国道330号と県道24号線が交差する山里三叉路の一角に位置しています。地区内は、老朽化した住宅が密集し、道幅も狭く、生活環境及び、火災等の防災面にも課題があります。このため、高層建築物に建て替えを行い、住宅や商業施設、広場等を整備し、安全で快適なまちに寄与する事業です。



こうきょうげすいどうじぎょう

公共下水道事業・・・約2億8,400万円

公共下水道事業は家庭、工場、事務所などで排出される生活雑排水やトイレで使用された汚水をきれいな水に処理する最終処理場へ運ぶ役割を担っています。最終処理場で処理された水は海や河川の公共水域へ放流されるため、自然環境にやさしく、清潔で快適な生活環境を確保できます。沖縄市の公共下水道は95%の普及率となっております。

ちゅうしゃじょうゆうどうせいびじぎょう

駐車場誘導整備事業・・・約850万円

沖縄市の胡屋十字路を中心とする市の中心部では、民間の駐車場が実際には多く存在していますが、利用者からは、「駐車場の場所が分かりづらい」「駐車場が少ない」といった声が寄せられています。こうした問題を改善するために、駐車場の位置情報を分かりやすく表示した駐車場案内看板や矢印案内看板を設置する事業を行っています。

これにより、中心部にある商店街等への買い物や食事がしやすくなるなど、自動車を利用する方の利便性を向上させています。



駐車場案内 Parking Information



まちのびかすいしんじぎょう

街の美化推進事業・・・約1,300万円

市民一人ひとりのまちをきれいにする意識を高めることを目的に、地域で行われる清掃活動へのごみ袋の提供・集めたごみの収集や毎年市全域を一斉に清掃するクリーンデーin沖縄市の開催などをおこなっております。また、不法投棄防止として巡回パトロールや、クリーン指導員と協力した地域のごみ分別指導などをおこなっております。

ごみで汚れた海



みんなでごみ拾い



こんなにきれいになりました！



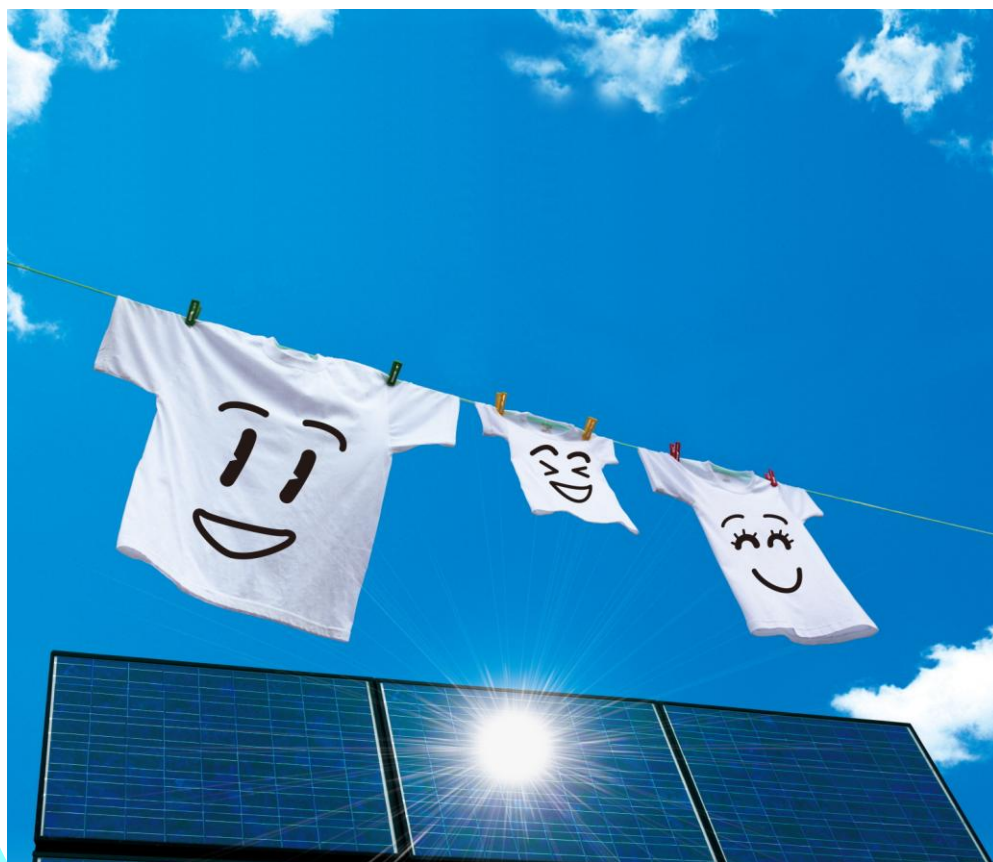
たいようこうはつでんせっちほじょじぎょう

太陽光発電設置補助事業

・・・約1,000万円

地球温暖化への対策として電気をなるべく使わないことが大切です。また、発電のためになるべく石油・石炭を燃やさないことも大切です。

そこで、「地球環境にやさしいまち」をめざして、なるべく多くの住宅に太陽光で発電する設備が設置されるように取り組んでいます。



7

協働で自治

おきなわしかっせいかひやくにんいいんかいすいしんじぎょう
沖縄市活性化100人委員会推進事業
…約60万円

「沖縄市活性化100人委員会」は、より良いまちづくりのため、市民と市の職員などが一緒になって、意見交換等をおこなっていく場として、設置しています。



いっくいっぴんかつどうしえんじぎょう

一区一品活動支援事業

…約330万円

自治会では、地域で誇れる一品として、ものづくりをしています。ものづくりをとおして、自治会の人達が、アイデアを出し合ったり、協力することで、地域を元気にすることを目的としています。作品は産業まつり等で販売します。

今年は城前自治会の『やさしい「接木」と「とり木」』や照屋自治会の『冬瓜を使った商品作り』、東自治会の『パッチワークで小物作り』の活動を支援していきます。

しょくいんけんきゅうじぎょう

職員研究事業…約170万円

政策力を備え自ら創意工夫し、課題の解決策を研究しながら、企画を実践する人材の育成を図っています。



きちへんかんあとちりようけいかくじぎょう

基地返還跡地利用計画事業

…約30万円

キャンプ瑞慶覧米軍施設の一部返還合意を受け、沖縄市、北中城村、地権者が一緒になって跡地利用計画の検討を行っています。また、地権者へまちづくりの勉強会などを行い、情報提供を行っています。



ワークショップのようす



へいわぎょうせいすいしんじぎょう

平和行政推進事業・・・約720万円

平和行政推進事業とは、1945年（昭和20年）9月7日、旧越來村森根（現在の嘉手納空軍基地内）において、日本とアメリカの間で沖縄戦の降伏調印式が行われ、公式に沖縄戦が終結したことから、平成5年より沖縄戦終結となる9月7日を「沖縄市民平和の日」と条例で定め、8月1日から9月7日までを「平和月間」と位置付けて様々な事業に取り組んでいるものです。

主な取り組みとしては、中学生や社会人の平和大使を広島市・長崎市へ派遣したり、市民の眼・平和写真展や嘉手納空軍基地内を含めた戦跡めぐり、平和講座等を開催し、市民が平和の大切さ、生命（いのち）の尊さを学ぶとともに、平和の心を未来へ継承する事業です。



12. よさんがワカッタ!

ここまで来ればきみも、よさんがワカッタ!よね?
むずかしくてややこしそうな「予算」だけど、中身をのぞいてみると、とっても大事なものなんだってことがわかったはず。

みんなから集めたお金が「予算」になって、学校や道路、公園を作ったり、家から毎日出るごみを集めたり、災害や火災から守っているんだ。

だからこれからも自分たちが出したお金が、何に使われているのかをちゃんと知って、これから自分たちが何に使いたいのかをみんなで決めていこう!そして、自分たちの住むまちをもっともっと安全で住みやすいまちにしていこう!





MEMO



でーじわかりやすい！よさんのはなし
 発行：沖縄市企画部財政課
 〒904-8501 沖縄市仲宗根町26番1号
 TEL:098-939-1212 FAX:098-934-3830
 URL: <http://www.city.okinawa.okinawa.jp>

